

7月「連合奈良の日」街宣行動 23人でビラ・ティッシュ1,000枚配布

「近畿フロッカー斉労働相談」訴える！

7月5日(月)久しぶりに「連合奈良の日」街宣行動を近鉄大和八木駅前で行い、地協幹事等18人、連合推薦議員5人の23人が参加して行いました。

街宣行動は、北井事務局長の開会挨拶で始まり、森山県議会議員からは、10年後の国体開催地につ



いての県議会での質問報告、松尾橿原市議会議員からは、市役所庁舎建設について、市長の突然白紙撤回に関わって訴え、上田橿原市

議会議員からは、エッセンシャルワーカーへのコロナワクチン優先接種についての訴え、工藤桜井市議会議員からは、庁舎建設に関わる状況報告等がそれぞれ行われました。また、宇陀市の上田市議会議員は時間の都合により、訴えは省略しました。

通常なら1,000枚を30分程度で配布できたものが、コロナ禍に



より乗降客の減少から、1時間で1,000枚をやっと配布したという状況でした。配布には、消毒、マスク手袋、フェイスシールドを着用し対応しました。

衆議院総選挙で政権交代を 場当たりのコロナ対策に終始 菅政権に終止符を！！

菅首相は7月8日、新型コロナウイルス対応として、東京都と沖縄県に7月12日～8月22日まで、4度目の緊急事態宣言を発することを決定しました。大規模市中検査もせず、安倍前総理は「日本モデルで終息した」等と言い、現総理もGOTOを推進し、感染を全国に蔓延させ、今度は慌てて『今が正念場』と言って、緊急事態宣言を乱発し、オリンピック無観客での強行開催に突き進んでいます。

国民の多くがコロナ禍でのオリンピック開催に懸念を抱く中、安倍前首相は『反日的』な人たちが開催に強く反対しているとの無責任なレッテル貼り発言を行いました。

4月の衆参3補欠選挙、千葉、静岡での知事選挙で敗北した自民党は、都議選でも過去2番目の歴史的な低さの議席獲得でした。

菅政権に対しての幻想は無くなり、自民党は凋落の一途を辿っており、政権交代に向けて絶好のチャンスが到来しています。このチャンスをしっかり掴まえ政権交代を実現しましょう。

労働相談ホットライン ※連合奈良につながります。

フリーダイヤル いこうよれんごうに
0120-154-052



連合アクション2021

毎月05日は「れんごうの日」